



中学生、文楽劇場で模擬取材

「魅力伝わる記事書きたい」



体験した＝写真。

取材では、劇場の舞台裏を見学。「セリ」と呼ばれる舞台の昇降装置を体験したり、照明係の職員に話を聞いたりしたほか、文楽人形を操ることに挑戦した。

府内の中学生を対象に、本紙大阪本社編集企画室が受け入れている職場体験が21日行われ、大阪市立東淀中学2年の首藤小町さん(13)が、国立文楽劇場(同市中央区)で、模擬取材を

首藤さんは「昔の人がやっていたことが続いてきたのはすごい。今と昔が線でつながっているように感じ

た。伝統芸能の魅力が伝わるような記事を書きたい」と話した。

職場体験は、各校からの依頼を受けて毎年秋から冬にかけて実施。2日間のプログラムで社内見学や模擬取材を行い、添削指導を受けながら記事を書いて記念新聞を作成している。